

知多市おでかけガイド

ここちた

Cocochita



自然と、歴史と、
マリンスポーツ

ゆったりのにびり街歩き



知多市を満喫！ 観光スポットMAP

知多四国雪場の番号札所
知多四国八十八ヶ所雪場は、1809年に古見駅近くの「妙楽寺」の亮山和尚が弘法大師のお告げを受けたことから開創されました。知多市には13ヶ所の札所があります。

はじめの地は知多市



梅子

四季を感じる
梅の名所
佐布里



▲ 梅の季節・佐布里池の様子

景内随一の梅の名所「佐布里池梅林」。
佐布里池や白加賀などの梅の木があり、満開の時期には辺り一帯がやさしい色合いの花で彩られます。今後さらに梅林を拡大予定です。(2024年4月現在25品種約6,000本)

イチ押しスポット！



佐布里緑と花のふれあい公園＆梅の館

季節で種類が変わる大花壇や観賞温室など、色とりどりの花を楽しめる場所が盛りだくさん。
佐布里池のほとりに広がる自然の中を散歩したり、BBQを楽しんだり、様々なアクティビティを体験できます。公園内にある梅の館には、レストランや体験工房などもあるので、ゆったりとした時間を過ごすのに最適です。



イベント

佐布里池梅まつり

2月中旬～3月中旬開催
ステージイベントや朝市、飲食・土産物コーナーなど、佐布里池と公園が多くの人で賑わいます。

ピックアップ

佐布里梅を使った梅酒や、梅干しをご賞味あれ。



佐布里エリアのスポット&グルメもっと詳しく！



大草公園(大草城址)
織田信長の弟、織田長益(有楽斎)が築城に着手し、未完のまま保存された城跡を公園として整備。

楽しいビーチイベント



6-8月
海水浴やマリンスポーツで大賑わい！



8月
新舞子ビーチフェスティバル
ステージや花火など、夏の終わりを飾る一大イベント。

新舞子エリアのスポット&グルメもっと詳しく！



新舞子
しんまいこ
潮風に触れる
海辺のリゾート

イチ押しスポット！



新舞子マリンパーク
長さ400mの砂浜が続くブルーサンビーチや、ピクニックやスポーツも楽しめる芝生広場を有する、知多市のシンボルスポット。2基の風車をトレードマークとし、海水浴やビーチイベントはもちろん、1年を通して多くの人が訪れます。



夕陽で赤く染まるビーチや空は、絵画のような美しさ。



新舞子海岸
ウィンドサーフィンやSUPのメッカとして知られ、大会も開催。



新舞子ファインブリッジ
新舞子海岸とマリンパークを繋ぐ橋。

新舞子はウィンドサーフィンにSUP、釣りにスポーツなど、全世代が楽しめる「体験」エリア！



歴史と趣に満ちた
レトロな街
岡田



江戸時代から知多木綿の特産地であった岡田地区。ゆるやかなカーブが続く道沿いには、当時の買継問屋や工場主の家が並び、現在でも黒板塀や土壁、蔵など趣のある光景が残っています。

イチ押しスポット！



知多岡田簡易郵便局
ちたおかだかんいゆうびんきょく

親役の局舎としては県内最古級の、明治35年に建てられた郵便局。国登録有形文化財(建造物)。



雅休邸(旧岡田医院)
まさやすてい(きゅうおかだいいん)

竹内雅休が医院として開業した大正時代のモダン建築。岡田で3番目の国の登録有形文化財(建造物)。

ピックアップ



手織りの里 木綿蔵・ちた

ておりのさと もめんくら・ちた
伝統的な手織り木綿にふれられるスポット。農家で使われていた古い機織り機で体験もできます。国の登録有形文化財(建造物)。

コースターやランチョンマットも。お気に入りの知多木綿を見つけよう！



岡田エリアのスポット&グルメもっと詳しく！



新舞子今昔



明治時代には一大別荘地として栄えました。

伝統文化にふれる

郷土のお祭り



1月1日

尾張万歳新春奉納公演

八幡神社

上方道才の原点とされる伝統の舞台芸。国指定重要無形民俗文化財。家内の幸福と繁栄を祝います。



1月第2月曜

開運大日福だるま大祭

大興寺

強い信念を込めて右目を、1年後に感謝の心で左目を書き入れ奉納し、大祭(毎年成人の日)にお焚き上げ供養をします。



2月3日

節分豆まき式

大智院

女性は打掛、男性は陣羽織と、艶やかな衣装を着て行う節分の豆まき式。毎年数千人が訪れ、露店も並びます。



4月第2日曜

日長の御馬頭まつり

日長神社

笛かぶとや鼻当てなどで飾った馬と、カラフルな装いの引手などが行列する、日長の御馬頭が奉納されます。



4月第2日曜

北粕谷春祭り

八社神社

オウム貝や夜光貝で装飾された、全国的にも珍しい総螺鈿づくりの山車「花王車」(市指定文化財)が地区内を巡行します。



4月16日に近い日曜

岡田春まつり

慈雲寺 / 岡田神明社

「日車」「雨車」「風車」の3台の山車(市指定文化財)が揃うにぎやかなまつり。山車を方向転換する「益回し(ねじまわし)」は必見です。



7月第4土曜

白山社の祭礼

白山社

山車全体を漆塗りと金箔で仕上げた、知多半島でもここだけに残るとされる貴重な「提灯車」が見ものです。



10月第1日曜

朝倉の梯子獅子

華山神社

二人一組の獅子が梯子をのぼり高さ9mのやぐらの上で、曲芸的な技の舞を奉納。県指定無形民俗文化財。

知多市四季めぐり

四季折々の自然の姿を見に行こう。



2月中旬～3月中旬

佐布里の梅

佐布里池周辺に25種類約6,000本の梅が咲く。*梅の里と呼ばれる佐布里エリアには、至る所で梅の花が見られます。



4月上旬

旭公園の桜

約700本もの桜が咲き、園内は美しいピンク色に染まります。多目的グラウンド周辺には桜のトンネルが現れます。



4月上旬

佐布里パークロードの桜

約3kmの散策路の桜並木は圧巻。桜の他にも、約2,500本のつつじをはじめ、色彩豊かな四季の風景が楽しめます。



5月中旬

旭公園のシャクヤク

長さ100mに渡って植えられた、約1,000本のシャクヤクの花。赤や白、ピンクなどの大輪の花が周囲の緑に映えます。



5月中旬

大興寺のヤマボウシ

大興寺の落川沿いに植えられた、約100本のヤマボウシが、青々とした葉を揺らぐように白い花を咲かせます。



11月上旬～12月上旬

大興寺の四季桜

1年のうち、春と秋の2回花を咲かせる四季桜。大興寺には約500本が植えられており、11月頃には「四季桜まつり」を開催。



11月下旬～12月中旬

日長神社の紅葉

「紅葉谷」と呼ばれる紅葉の名所は、大正時代に約100本の樹木を植えたのが始まり。赤や黄色のグラデーションが鮮やか。



通年

ちたの竹林

旭公園西側の延長約200mの竹林。毎年クリスマスにはライトアップイベントも開催。

※地図上の位置関係等は実際と異なる場合があります。

※掲載情報は変更される場合がありますので、詳しくは各施設へお尋ねください。

発行 (一社) 知多市観光協会

〒478-0021 知多市岡田字段戸坊5 (知多市岡田まちづくりセンター内)

TEL: 0562-51-5637 / FAX: 0562-51-7456 / E-mail: chita-kanko@ma.medias.ne.jp

web サイト
知多市観光ガイド
<https://chita-kanko.com>

